

第二回 先進的企業 視察報告

<目的> 社員とその家族を大切にする取り組みを行っている企業を視察し、自社の若年者定着へ向けた取り組みのヒントとする

<視察日> 平成27年12月2日(水)

<視察人数> 14名

<視察先> 株式会社 天彦産業

<http://www.tenhiko.co.jp>

大阪市住之江区南港南

(資本金) 2,083万円

(売上) 43億円(平成27年3月期)

(従業員数) 40名

140年の歴史を持つ特殊鋼の加工販売企業。

多くの経営者が“顧客第一”を掲げることに疑問を持っていた、五代目樋口社長が考えられた経営理念は『社員第一主義』、『3H(自らの幸福、家族の幸福、会社の幸福の3つの幸福)を高める』でした。

樋口社長は何を思い、この経営理念にされたのでしょうか？



視察で伺った12月2日は
とても良いお天気でした！

創業明治8年(1875年)に
ちなんで、ここに並んでいる
社用車の車番は、“18-75”
参加者からは
「オー」と
言う声が…



【てんひこの経営理念】

① 社員第一主義

お客様に満足を与えるのは社員だ。だが、社員が会社を好きでかつ幸せでなければ、お客様のために何かしようと思わないのではないか。だから社員が一番！

② 3Hを高める

3Hとは、自らの幸福(ハピネス)、家族の幸福のことであり、それらが高まれば自然と会社が幸福となり、結局はお客様の幸福につながる。

そこで、“社員の幸福”“のために行われている取り組みをご紹介します。

てんちゃん・ひこちゃんの歓迎を受けました♪



みなさんの意気込みが感じられます

1. 賞与は手渡し

現在では振込が当たり前になっていますが、賞与だけは現金で！と経理の方に無理を言って手渡しを続けておられるそうです。



その方が働いたという実感があるとのこと。

また、「お父ちゃんが頑張って働いたんや！」と子供に胸を張って言えるように…。今の子供は、お小遣いをもらうお母さんにお礼は言うけれど、果たしてお父さんの頑張りに感謝しているかは疑問だということでした。

うなずいていらっしゃるお父さんたちも多いのでは？

2. 手書きの手紙

賞与を渡す際、本人とその家族に手書きの手紙を添える。

中小企業の経営は、会社と家族の距離が近い方が良いというお考えからです。

そこから、強い信頼と絆が生まれるようです。



3. “お互い様”風土をつくる

- ① 子供の行事は基本的に休み
- ② 男性も女性もみな働きやすい職場環境

今は、育児・介護等様々なケースがあることから、その都度個別対応し、体調に配慮した在宅勤務や男性の育児休業も認めておられ、実際に取得された方もいらっしゃるそうです。その時は、気持ちよく休ませるという“お互い様”精神が大切で、社内にはもう“お互い様”の風土が出来上がっているとのこと。

また、様々な休暇制度があり、一般社員の有給消化率は70%！
有給が多いと生産性が下がると思われがちですが、実は比例して生産性も上がっていると社長もニコニコ!!

残業時間は、全社員40名の合計が7ヶ月間で約160時間。

みなさんアフター5を充実させ、ONとOFFを上手に切り替えておられます。

樋口社長ご自身も趣味の卓球を週2回楽しんでおられるとか。



<余談>

樋口社長とご家族は浜田アクアスの大ファン！シロイルカの「シーリャ」はご令嬢、ゴマフアザラシの「みらい」は社長が名付け親の一人だとか。島根とはご縁があります



4. 表彰制度と成果配分

- ① 月間ベスト社員・・・部門の推薦や投票により決定
- ② 年間賞（MVP、成長賞、期待賞、新人賞）
- ③ インセンティブ（改善活動等の表彰）
- ④ 成果配分制度・・・会社の利益を一定割合で分け、目標に達した時は海外研修旅行（達成に応じ家族も一緒に招待）

最高10万円相当の副賞

そのため、毎月朝礼で全社員に向けて
売上・見込等すべて報告する。

役職者だけが知っていてもダメだそうです。

今年2月 タイへ研修旅行した時の写真



5. 委員会活動とその他の活動

- ① スッキリ委員会・・・社内清掃、花壇整備、防災訓練等を行う
- ② ヒラメキ委員会・・・朝礼企画、自己啓発に関する事（本の紹介等）
- ③ トキメキ委員会・・・社内報、会社案内（HP等）を作る
- ④ ハツラツ委員会・・・健康に関する事（早朝ジョギング・登山等企画、献血等）

全社員、どれかの委員会に属します。

“委員会活動は業務と同等の価値を持つ”とされ、
それも賞与査定の一つだとか。

新入社員の方も、委員会活動（トイレ掃除等）
での頑張りや笑顔で元気の良い挨拶が認められ、

10月ベスト社員に選ばれました！

ベスト社員から



会社説明会で聞いていた事と、ギャップもなく、今の自分に出来ることを考えて行動している。委員会活動も当たり前のことだった。



また先輩社員の方からは、「天彦は人間力強化の道場だ」の言葉通り、
業務で忙しい時もやりとげれば達成感がある。」と頼もしいお話を伺いました。

- ⑤ 全社会議・・・年2回 テーマを決めて全社員で話し合う
 - ⑥ 天晴れ（あっぱれ）カーニバル・・・子供参観日から発展した家族のお祭り
- ・・・etc

最後に、人間の幸福感の本質についてお話いただきました。

- ① 愛されること
- ② ほめられること
- ③ 役に立っていること
- ④ 必要とされていること



会社では、特に③・④を社員が感じていなければ
お客様にも良いサービス（満足を与える事）が
できない

まだまだ紹介しきれないことがたくさんありますが、今回樋口社長のお話を伺って、社長が社員とその家族を本当に大切にされ、また、社員やその家族は、みなでお互いを支え合うとても温かい会社だと感じました。本当に素敵な会社でした。



(株) 天彦産業のみなさま
ありがとうございました